

世界的に活躍する音楽家・坂本龍一をゲストに迎え、本学部教授の福岡伸一と対談いたします。坂本は、テクノから映画音楽、そして近年では「async」に象徴されるような、近代の枠組みを超えた根源的な音楽のあり方を追究しています。一方、福岡は、分子生物学から出発し、要素還元主義的なアプローチで生命を解析してきましたが、最近の著作では、動的平衡をキーワードに、生命の特性を統合的に捉える試みにチャレンジしています。二人の行程は奇しくも似ています。ノーベル賞学者・朝永振一郎は「物理学の自然というのは自然をたわめた不自然な作りものだ。一度この作りものを通して、それからまた自然にもどるのが学問の本質そのものだろう」と述べています。物理学を自然科学・社会科学一般に置き換えても同じことが言えるでしょう。

対 談

総合文化政策学部のミッションは「現代社会が必要とする新たな価値を創造する人材を育てる」です。「新たな価値」とは、朝永がいうところの、細分化・分節化されすぎた知を「学問の本質」に戻す行為と見ることができるのではないかと。坂本龍一と福岡伸一が＜音楽・生命・時間＞を巡る対話を通じて、知と文化の統合がどのようになされるべきかを明らかにしていきます。



10/08 2018 月・祝

18:30 - 20:00 (開場18:00)

青山学院大学
本多記念国際会議場

参加無料・事前予約制

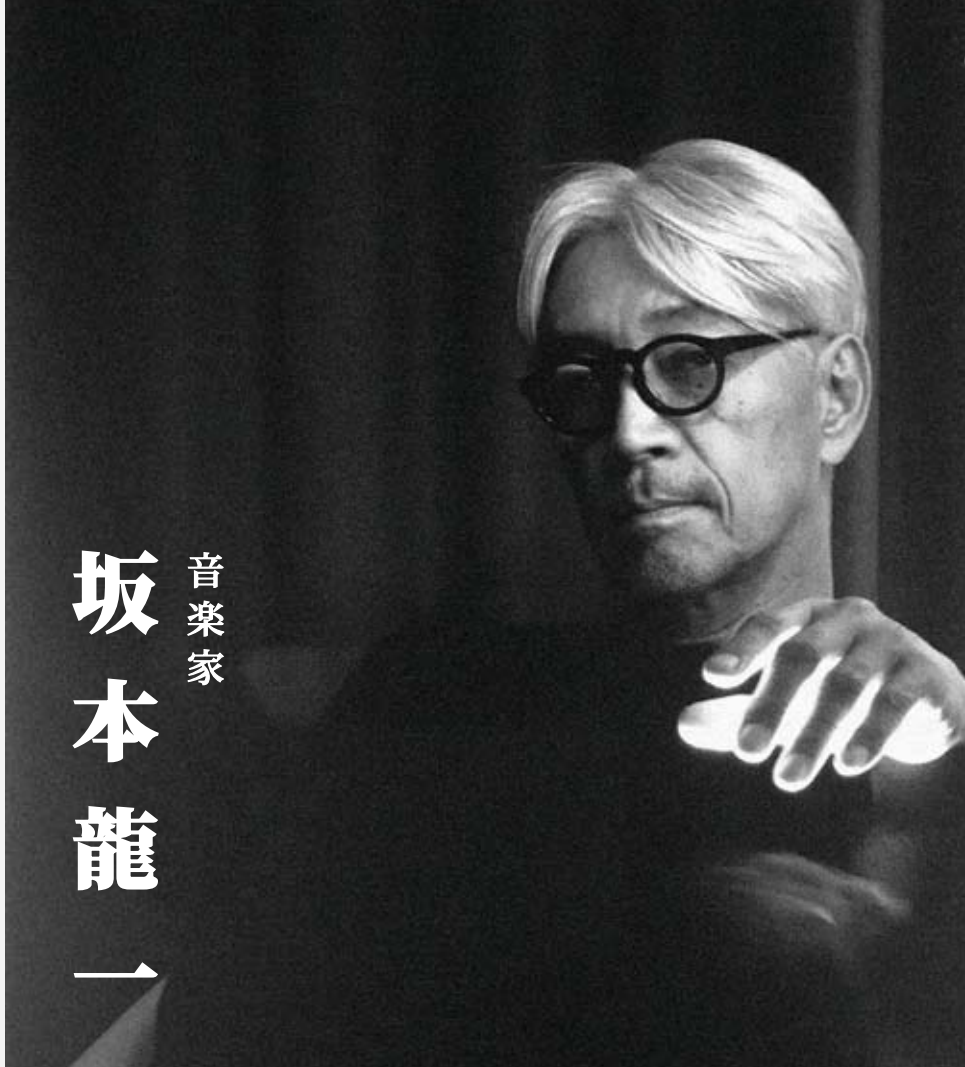
詳細は裏面をご覧ください。

音楽家
坂本龍一

×

生物学者
福岡伸一

音楽・生命・時間





坂本龍一 (さかもとりゅういち)

1952年東京生まれ。1978年『千のナイフ』でソロデビュー。同年『YMO』を結成。散開後も多方面で活躍。『戦場のメリークリスマス』で英国アカデミー賞を、『ラストエンペラー』の音楽ではアカデミーオリジナル音楽作曲賞、グラミー賞他を受賞。環境や平和問題への言及も多く、森林保全団体「more trees」の創設、近年では「東北ユースオーケストラ」を設立し被災3県の子供たちの音楽活動を支援している。2014年7月、中咽頭癌の罹患を発表したが、1年の闘病を経て2015年、山田洋次監督作品「母と暮らせば」とアレハンドロ・G. イニャリトゥ監督作品「レヴェナント：蘇りし者」の音楽制作で復帰、以後も多数の映画に音楽を提供している。2017年春、8年ぶりとなるソロアルバム「async」をリリース。音楽の新たな地平を切り開く意欲作は世界各国で高い評価を受けている。



福岡伸一 (ふくおかしんいち)

1959年東京生まれ。京都大学卒。生物学者。青山学院大学総合文化政策学部教授・米国ロックフェラー大学客員教授。分子レベルで細胞を研究する一方、「動的平衡」をキーワードに生命とは何かを理論的に考究している。代表作に、ベストセラーとなった『生物と無生物のあいだ』（サントリー学芸賞）、『世界は分けてもわからない』、『動的平衡』シリーズ。近著に『福岡伸一、西田哲学を読む』、『ツチハンミョウのキャンブル』など。フェルメールの熱烈なファンとしても知られ、デジタル技術で原色原寸大に再生した全作品を一堂に集めたリクワイエト・フェルメール展を東京とニューヨークで開催した。科学と芸術のあいだに橋を架けることを目指した著書に『フェルメール 光の王国』、『深読みフェルメール』、『芸術と科学のあいだ』がある。

主催：青山学院大学総合文化政策学会
東京都渋谷区渋谷4-4-25
青山学院大学総合文化政策学部合同研究室内

対談者プロフィール

坂本龍一 × 福岡伸一

PROGRAM

18:30-

対談 <音楽・生命・時間>

坂本龍一 × 福岡伸一

<音楽・生命・時間>を巡る対話を通じて、知と文化の統合がどのようになされるべきかを明らかにしていきます。

※対談終了後、総合文化政策学部の学生たちが「総文人になる」をテーマに企画・運営する「Be総文コンテスト」の表彰式をおこないます。

「Be総文」コンテストとは？

総合文化政策学部に所属する学生によるプレゼンテーションコンテスト。学生が日々の中で発見した問題に対する解決策を考え発表するもの。応募形態は、①自分で考案した実行可能な企画、②自分で創作した作品のいずれか。審査員：小林康夫・竹内孝宏・福田大輔・岡真理子。主催：総文10周年記念事業学生委員会。

「総文」創設10周年

青山学院大学総合文化政策学部（総文）は、2018年4月に創設10周年を迎えたことを記念し、今年度の1年間にわたり「総文とは何か？」を確認・共有・発信するため各種のイベントを展開しています。その一環として、本学部教授の福岡伸一氏が「音楽・生命・時間」をテーマに、日本を代表する作曲家・坂本龍一氏をゲストに迎えて語り合う「総文10周年記念特別対談」を開催します。



予約方法

本イベントは定員制となっております。参加ご希望の方は、事前に下記特設サイトよりご予約ください。

※詳細は特設サイト参照。

<http://10years.sccs.aoyama.ac.jp>

青山学院大学 本多記念国際会議場

東京都渋谷区渋谷4-4-25

東京メトロ表参道駅B1出口より徒歩8分。

大学正門より入り、直進。

左右に建つ低層校舎を抜けたら左折。

正面にある11階建ての17号館の6階。

※会場をアスタジオから変更しました。



※本イベントでの録音・撮影およびこれらの発信・掲載は、許可を得た者に限りません。